

車種別取付資料

ES-89Light — 配線する信号はⒼ表示です。

BOX No. 138502

車両情報	ホンダ エリシオン	RR#系	1/2ページ	ES-89Light	Type N.L.
	平成17年9月～			Opt.	

❶ 注意事項：イモビライザーについて

- ・エンジンイモビライザーシステムが、全車装着されています。
- ・エンジンスターターは、イモビライザー対応モデル（受信機に4極コネクタが付いているモデル）のみ取り付けできます。
- ・取り付けの際は、H-2イモビ対応ユニット（F0H02）を使用します。
- ・詳細は、それぞれのイモビ対応ユニット取付説明書を参照して下さい。

❷ 注意事項：スマートキー付き車のみ

- ・スマートキー付き車は、エンジンスターターで始動してアイドリングをした場合には、必ずエンジンを止めてから乗車してください。…
- ①エンジンスターターのSTOP操作でエンジンを止める。又は、
- ②ドアタイマー機能を「使用しない」に設定して、ドアを開けたときにエンジンを止める。
- ・エンジンを止めずに乗車して、スマートキーのノブをONすると、走行中に車両のセキュリティインジケータ（キーの形をした緑色のLED）等が常に点滅したままになります。

❸ 運転席側カバー類の外し方

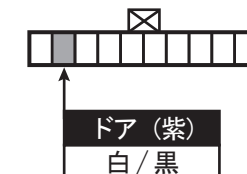
- ①右サイドステップのカバーを外す。
- ②右サイドカバーを外す。
- ③ロアカバーを外す。（左側下の目隠しカバー内の内側にネジ1本）
- ④コラムカバーを外す。（下側からネジ3本）
※スマートキー付き車は、カバーを外す前に、キー回転ノブを先に外すこと。
キー回転ノブは、ノブ下側の穴からマイナスイモビライザーにてツメを押して内側のカバーを外してから、内側にあるネジ2本を外すと、ノブが抜けます。

❹ ドアロック／アンロック、及び純正セキュリティアラームの対応は、2/2ページを参照してください。

キーシリンダ右上側のイモビアンプレユニット裏側 7P緑色カプラ

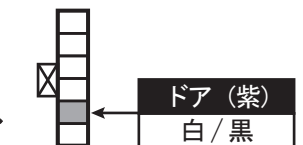
H-2イモビ対応ユニット
7Pコネクタを割込接続

❶ スマートキー付き車
イモビアンプレユニット下側
10P緑色カプラ



❶ バックドア以外の、全ドアの開閉を検出

❶ スマートキー無し車
イモビアンプレユニット裏側
6P緑色カプラ



❶ バックドア以外の、全ドアの開閉を検出

❶ Pポジション配線して、フットブレーキで行う。

オートマチック車認識設定

配線・受信機取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ①車両のキースイッチをONにする。
- ②リモコンでSTOPを押す。
- ③車両のA/TシフトレバーをRレンジに動かし、受信機のアラーム音が変わった後（約3秒後）Pレンジに戻す。
- ④車両のキースイッチをOFFにしてキーを抜く。
- ⑤設定完了。

※設定作業をしないと、エンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容 (受信機 CN 2線色)
車両配線色



❶ Pポジションは、必ず配線してください。（接続先の電圧は、通常時0Vで、フットブレーキを踏んだとき12V）

運転席のフットブレーキスイッチ根元の4P白色カプラ



Pポジション (青)
白/黒

❶ ホーンの接続先カプラ（コラムカバー内上側）は、装備の内容により下記のいずれかになります。



ホーン (緑)
緑/黄



ホーン (緑)
緑/黄

❶ 機能付き機種のみ配線

車種別取付資料

ES-89Light — 配線する信号はⓁ表示です。

BOX No. 138502

車両情報

ホンダ エリシオン

RR#系

2/2ページ

ES-89Light

Type N.L.
Opt.

平成17年9月～

❶ 注意事項（セキュリティアラーム付き車） セキュリティアラームの設定変更について

- ・セキュリティアラーム（盗難警報装置）が、全車標準装備されています。…車両出荷時（新車状態）は、セキュリティアラームが「作動」するようになっています。
- ・エンジンスターターを取り付けする場合は、必ずホンダディーラーにてセキュリティアラームを「非作動」に設定する作業が必要です。（ホンダディーラーに依頼してください）
- ・セキュリティアラームを「非作動」に設定すると、車両のキーレスエントリー等でロック操作を行っても、メーター内上側セキュリティアラーム作動表示灯（赤色のランプ）は消灯したままになります。…車両のセキュリティアラームは作動しなくなります。
- ・なお、セキュリティアラームを「非作動」に設定せずに車両のセキュリティアラームがセットされた状態（セキュリティアラーム作動表示灯が点滅している）でエンジンスターターで始動すると、車両のセキュリティアラームが作動して警報のホーンが鳴り続けます。…警報を止めるには、車両のキーレスエントリー等でアンロック操作をしてください。



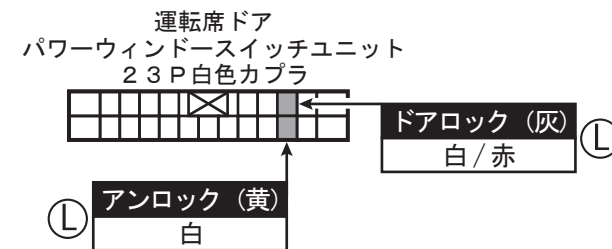
❷ 特有の注意事項（使用できない機能等について）

- (1) オートロック機能は、使用できません。
- (2) セキュリティ機能をセットしてあるとき、エンジンスターターによるアイドリング中に、車両のスマートキーシステム等でアンロックを行うと、セキュリティが作動するので注意してください。…セキュリティが作動しても、異常ではありません。
- (3) エンジンスターターでアイドリング中は、純正キーレスエントリーでのドアロック／アンロックは作動しません。…エンジンを止めてから、操作してください。なお、スマートキーシステムの操作による、ドアロック／アンロックは、アイドリング中でも作動します。（アイドリング中は、エンジンノイズ等の影響により、スマートキーの認識感度が悪くなり、作動しない場合もあります。）

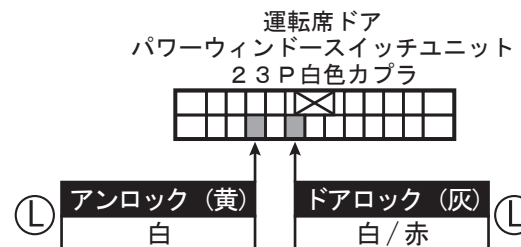
❸ ドアロック／アンロックの配線は、運転席ドアのパワーウィンドースイッチユニットのカプラに行います。

ドアロック・アンロック

❶ 運転席パワーウィンドーオートUP／DOWN装備車



❷ 全席パワーウィンドーオートUP／DOWN装備車



配線内容(受信機CN2線色)

車両配線色